平成24年4月6日

各 位

上場会社名　株式会社アドテック プラズマ テクノロジー
代表者　代表取締役社長 藤井 修逸
（コード番号　6668）
問合せ先責任者　取締役総務・経理部長 中山 浩之
（TEL　084-945-1359）

平成24年8月期第2四半期(累計)連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年1月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年8月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成23年9月1日～平成24年2月29日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,300	44	4	△21	△2,497.20
今回修正予想(B)	2,378	179	165	71	8,349.94
増減額(B-A)	78	135	161	92	
増減率(%)	3.4	306.8	4,025.0	―	
（ご参考）前期第2四半期実績（平成23年8月期第2四半期）	2,434	284	254	145	16,972.83

修正の理由

当社グループの主たる事業領域である半導体・液晶関連事業におきましては、スマートフォンやタブレットPCなどの需要は拡大傾向にあるものの、パソコンや液晶テレビの需要の低迷等により、各関連メーカーの多くに設備投資抑制の動きが見られました。

このような事業環境の中、当社の主要製品である高周波電源の市場シェア拡大を重点に置き、お客様への製品PRを実施するなど、よりきめ細かい営業活動を展開したものの、売上高は低調に推移いたしました。

研究機関・大学関連事業におきましては、研究機関及び医療機関への大型案件の出荷、また海外向けの製品出荷の増加等があったことにより、売上高は堅調に推移いたしました。

利益面につきましては、競合他社との価格競争及び顧客からの製品値下げ要求も厳しく、また為替相場が円高基調で推移するなど厳しい環境の中、海外生産、海外からの材料調達によるコスト削減に取り組みました。

この結果、連結グループの売上高は2,378百万円、営業利益179百万円、経常利益165百万円、四半期純利益71百万円を見込んでおります。

平成24年8月期通期の連結業績予想につきましては、半導体・液晶関連事業において、スマートフォン等の需要は引き続き期待できるものの、薄型テレビ市場の低迷に伴う設備投資計画の延期等が見受けられ、当社グループを取り巻く環境は引き続き厳しい状況で推移するものと見込んでおります。

このような状況の中、通期の連結業績は現在精査中であり、業績予想の変更が必要な場合は、速やかにお知らせいたします。

【ご参考】
平成24年8月期通期の連結業績予想（平成23年10月14日公表）
売上高　4,082百万円　営業利益　124百万円　経常利益　42百万円　当期純利益　△29百万円

（注）上記の予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不安定要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以 上